

やすど!

Yasu-dokusyo-CLUB

2018.2 Vol. 81

ヤングアダルト世代へ贈る、ブックガイド

発行：野洲図書館

(野洲市辻町410番地)

tel 077-586-0218 fax 077-587-5976

<http://www.library.hohoemi-yasu.jp/>

野洲図書館のモバイル用

HPはこちら→→→



今号の内容は…

★表紙の1冊 ★LOVE 本特集 2018 ★新しく入った本 デス

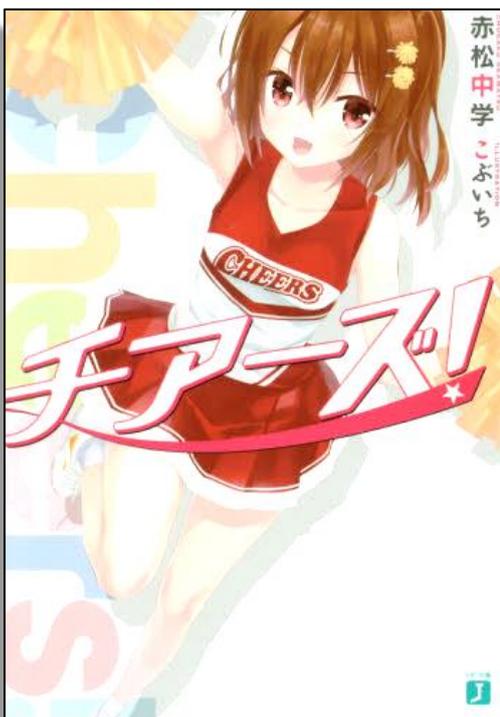
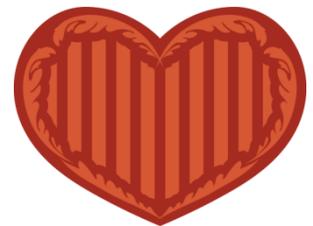
表紙の1冊

『緋弾のARIA』コンビ×青春☆部活ストーリー

『チアーズ!』

赤松中学/著 KADOKAWA (MJ文庫)

B 913.6/アカ



赤松中学 こぶいち

体育会系高校の南高チアリーディング部は、以前は栄光を極めたが今や部員がおらず廃部寸前。3年生で部長の直子と、新入部員の舞桜は、頼みの綱である、チア経験者の千愛を勧誘するが、かたくなに断られる。強豪イレーネ学院でトップ・チアリーダーに君臨する白亜とも争ったことのある千愛が、なぜチアを目の敵に一?そして必死に勧誘を続ける舞桜にも、2年生で新入部員となった理由があった。弱小チア部復活劇、いざ開幕!

◆「チアリーダー」のことを「チアガール」なんて呼ぶと、千愛ちゃんにブチ切れられるので、気を付けましょう。チアは、女の子たちがキャッキュウフフする部活ではなく、血と汗と涙が流れるガッツリ本気の部活なのです…!演技シーンや、チア部に関わる人たちの交錯する思いを見て、そう感じました。特に、小柄でいつも天真爛漫な舞桜ちゃんの過去が衝撃的で、感情を揺さぶられました…。技の描写も細かくて思わずマネしたくなりますが、鍛練されたチアリーダーでない方はご注意を! (ざ)

NEW ARRIVALS

↓あたらしくはいったほん(の、ほんの一部)です↓

タイトル	著者	出版社
私、日本に住んでいます (岩波ジュニア新書)	スベンドリニ・カクチ著	岩波書店
短歌は最強アイテム (岩波ジュニア新書)	千葉聡著	岩波書店
食べるってどんなこと? (中学生の質問箱)	古沢広祐著	平凡社
友チョコBOOK		主婦の友社
自分もSNSもかわいすぎてツライ♡	LAURIER PRESS編集部著	ダイヤモンド社
カレーライスを一から作るー関野吉晴ゼミー	前田亜紀著	ポプラ社
ねこきゅうーぷにぷに肉球まつりー	小川晃代・湯沢祐介写真	東京書店
大人になって困らない語彙力の鍛えかた (14歳)	今野真二著	河出書房新社
中二病漢字バイブル Check it out! →	ライブ編著	カンゼン
このライトノベルがすごい! 2018	『このライトノベルがすごい!』編集部編	宝島社
君の嘘と、やさしい死神 (ポプラ文庫ピュアフル)	青谷真未著	ポプラ社
先生とのお布団 (ガガガ文庫)	石川博品著	小学館
6番線に春は来る。そして今日、君はいなくなる。(角川スニーカー文庫)	大澤めぐみ著	KADOKAWA
今夜、きみは火星にもどる (角川文庫)	小嶋陽太郎著	KADOKAWA
神名ではじめる異世界攻略ー屍を越えていこうよー (ファミ通文庫)	佐々原史緒著	KADOKAWA
この世界にiをこめて (メディアワークス文庫)	佐野徹夜著	KADOKAWA
図書迷宮 (MF文庫J)	十字静著	KADOKAWA
おとなりの清明さんー陰陽師は左京区にいるー (メディアワ	仲町六絵著	KADOKAWA
死を見る僕と、明日死ぬ君の事件録 (メディアワ	古宮九時著	KADOKAWA
魔術監獄のマリアンヌ (電撃文庫)	松山剛著	KADOKAWA
君と夏と、約束と。(GA文庫) →	麻中郷矢著	SBクリエイティブ
もってけ屋敷と僕の読書日記 (新潮文庫nex) Check it out!	三川みり著	新潮社
ストライク・ザ・ブラッド 18 (電撃文庫)	三雲岳斗著	KADOKAWA
弱キャラ友崎くん Lv. 5 (ガガガ文庫)	屋久ユウキ著	小学館
皇女の騎士ー壊れた世界と姫君の楽園ー (ファミ通文庫)	やのゆい著	KADOKAWA
僕とキミの15センチーショートストーリーズー (ファミ通文庫)	井上堅二ほか著	KADOKAWA
満月の娘たち Check it out! ↓	安東みきえ著	講談社
一〇五度	佐藤まどか著	あすなろ書房
天涯無限ー架空歴史ロマンー (アルスラーン戦記16)	田中芳樹著	光文社
十二大戦対十二大戦	西尾維新小説	集英社
ひとりぼっちの教室	小林深雪ほか著	講談社
ぼくはO・C・ダニエル	ウェスリー・キング作 大西味訳	鈴木出版
笑う化石の謎	ピッパ・グッドハート著 千葉茂樹訳	あすなろ書房
パンツ・プロジェクト	キャット・クラーク著 三辺律子訳	あすなろ書房
セブン・レター・ワードー7つの文字の謎ー	キム・スレイター作 武富博子訳	評論社
凍てつく海のむこうに	ルーター・セベティス作 野沢佳織訳	岩波書店

編集後記：◆徐々に恋愛小説を読んで、照れくさいながらも青春っていいなあ。と、うるうるしました。ヤングなみんなは「愛し合ってるかーい。」←このフレーズが分からない人はお家の人に聞いてみてね。(る)◆いつも行く美容室のお兄さんが、トキオの松岡くん にちょっと似ています。乾燥がひどいと話すと、このまま心はずっと潤っていきなさいねと言われて、少しきゅんとなりました。もう心も結構、乾いているんですけどね…(あ)◆高校の同窓会に行ってきました。「わあ結婚?」「もうそのポジション!?!」色んな思いが駆け巡り、若干気まづくなりかけたころ、出世街道まっすぐらの同窓生と私をつないだのは、まさかアニメ「ラブライブ!」の話題でした。盛り上がること盛り上がること!人もものも好きって大事(°ω°)f(ざ)

♡♡♡LOVE本特集2018♡♡♡

『恋を積分すると愛』

中村航/著 KADOKAWA B913.6/ナカ

鳥人間コンテストに挑戦する人カ飛行機サークルで、プロペラを作ることに青春をかけた理系女子の恋「トリガール！二人目」、同じフェアリング班のサークルの姫ことマイメロちゃんを好きになった男子三人の恋「トリボーイ」、数年ぶりに再会した学生時代の恋人と、思い出のホテルを探しに散歩する静かな夜を描いた「はぐれホテル」など、繊細な恋心を描いた珠玉の恋愛短編集。

◆一生懸命に打ち込めるものがあって、同じ目標に向かって一緒に頑張る仲間がいる、そして恋。なんて、甘酸っぱい！伝えられない想い、届かない想いはもどかしくて切なくて、時には辛いことさえあるけれど、それでもときめく気持ちっていいなと思いました。(あ)



『読者と主人公と二人のこれから』

岬鷺宮/著 KADOKAWA(電撃文庫) B913.6/シ

とあるきっかけから、自分は他人と関わらないと決めた見。高校に入学してもその方針を曲げず、クラスでは1人文庫本を読む。そんな見が、興味も無い自己紹介の時間に、信じられない光景を目にする。「柘時子です。」そこには一番の愛読書『十四歳』の主人公「トキコ」に瓜二つの少女が立っていた。混乱する見は、「時子」はさらに驚くべき頼みごとをしてきた。

◆お互いがお互いに惹かれるがゆえのすれ違い…こんなに切ないことはありません。見も時子も本当に一途で、手に汗握って応援してしまいました。「主人公」のように完璧な人かと思いきや、いろいろ抜けている所をお姉さんから指摘される時子がかわいくて、どこかほっとします。小説を舞台とした小説なのですが、不思議と現実味を帯びている、優しい作品です。(ざ)



『君との恋は、画面の中で』

半透めい/著 オーバーラップ(オーバーラップ文庫) B913.6/ハ



高校生の優弥には、大切な人がある。その人の名は「タカネさん」。SNSで知り合った女子高生(自称)で優弥唯一の女友達。ある日優弥は、親友から強引に1人の女の子と引き合わされる。その子は「高宮さん」というらしいが—。

◆隣で可愛い女の子がモジモジしているのに両耳イヤホン。逆ナンされている所を彼女に助けられる。「あんた、しっかりしいやあ!!」と思わず突っ込みたくなる優弥。でも、優弥の過去を知り、中高生のころって、特に優弥みたいな優しい人ほど、小さなきっかけが深い心の傷になるよね…と共感。最後の全力疾走のシーンはすごく格好いい。特に、あの子の涙を止めた方法は…見直しました♪(ざ)

『僕はロボットごしの君に恋をする』

山田悠介/著 河出書房新社 B913.6/ヤマ

舞台は2060年、3度目のオリンピック開催が迫る東京。人型ロボットを使った国家的極秘プロジェクトが進む中、プロジェクトメンバーの健が想いを寄せる幼馴染の咲の勤務先にテロ予告が届く。彼女が巻き込まれてしまったことで、健もピンチに追い込まれてしまう。はてしなく暴走する研究者の目的とは一体何なのか！？そして健はテロを防ぎ、咲を守るのか—？

◆張り巡らされた伏線が、後半で一気に展開！衝撃のラストには驚きを隠せません。それと同時に彼女を見守り、想い続ける健に胸がいっぱいになります。人知を超えて好きな人を想う気持ちは切ないです。(あ)



『二周目の僕は君と恋をする』

瑞智士記/著 KADOKAWA(ファミ通文庫) B913.6/シ



高校3年の夏、常磐茉莉は消失した。僕が生まれてはじめて、好きになった女の子だった。そんなつらい現実を受け入れられないまま20歳の誕生日を迎えたその日、なぜか2年前の春に時間がもどって…。

◆崇希の手元に残された茉莉の髪留め、彼女は忽然と消失した。そもそも初めから存在しなかったかのように。茫然自失の生活を送っていた崇希だが、ふとしたきっかけで、茉莉と初めて出会った日にタイムリープする。今度こそは茉莉を失わないように、奮闘する崇希ですが…。二周目の出会いでも、新鮮に茉莉にときめく崇希がかわいい。恋人同士になった二人のぎこちないやりとりにも胸がキュンキュンします。物語に登場する地名にも注目です。(る)

『Just Because!』

鴨志田一/著 KADOKAWA(メディアワークス文庫) B913.6/カ

中学2年の時に福岡へ引っ越した瑛太は、鎌倉に戻ってきた。高校3年生の3学期からの転校生。そこには親友陽斗と、瑛太が密かに思いを寄せていた美緒がいた。美緒は相変わらず、陽斗のことを—。

◆冬に読むならこちらを！高校3年生の12月から3月までを色濃く描写しています。LINE上でのやりとりがリアル。そして最後の演出にはLINE世代(自称)の私も感動しました。(ざ)



野洲図書館本館 YA コーナーでは、2月まで恋愛特集を実施中！図書館にぜひ遊びに来てね～！！o(*^▽^*)o